

2015年8月25日

報道関係各位

株式会社 アイヴィジット

アイヴィジット、「ウェアラブルカメラを活用したフィールドアウトソーシングサービス」を開始

－ アウトソーシングによる生産性向上効果・コスト削減効果を増幅 －

もしもしホットライングループで営業支援などのアウトソーシング事業を手掛ける株式会社アイヴィジット（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西村 修、以下 アイヴィジット）は、2015年8月25日より、ウェアラブルカメラと遠隔作業管理システムを活用した現地作業支援のアウトソーシングサービスの提供を開始しました。

現地に赴いて作業を行う場合、その業務特性から複数の人材を一度に育成することが困難であり、作業ノウハウの可視化・共有が難しいといった課題がありました。そのため、多くの企業が定型、反復的な作業でありながら外部委託に躊躇する一因となっておりました。

今回開始するサービスは、業務ノウハウに長けた社員が遠隔作業管理システムを通じ、ウェアラブルカメラを装着した現地作業員に対し、現地の映像を見ながら適切な指示・支援を行うことで、業務効率と作業品質を改善させるものです。これにより、OJTの短期間化の他、作業の検証やノウハウの共有を図ることが可能となります。

本サービスはメーカー・住宅・流通・小売・飲食・不動産・公共インフラ業界への提供を想定しており、サービス提供価格は1件数百円～（調査業務の場合）、関東・中部・近畿から提供を開始し、2015年12月末までに提供エリアを全国へ拡大していく予定です。新サービスの概要について、別紙をご参照ください。

アイヴィジットは、創業より積み上げてきたフィールド・アウトソーシングのノウハウと、全国2,000人超のスタッフによる迅速・強固な業務遂行体制、もしもしホットライングループの技術・人材・分析力を駆使して、今後もお客様企業の業務プロセス・イノベーションを強力に支援してまいります。

【アイヴィジットについて】

1988年設立、株式会社もしもしホットライン100%出資のF00(Field Operation Outsourcing)サービス会社です。全国に40ヶ所以上の拠点を有し、2,000人を超えるスタッフが官公庁・自治体、通信、金融、放送、化粧品、食品などの国内企業向けに営業・販売、行政支援、イベント運営、各種調査などのサービスを訪問、店頭、窓口、電話で提供しています。

【もしもしホットラインについて】

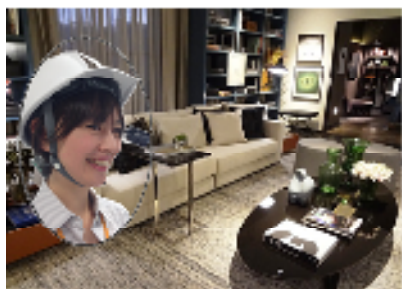
1987年設立の大手BPO(Business Process Outsourcing)サービス会社です。全国に20ヶ所以上のBPOセンターを配置し、グループ全体で2万人を超えるスタッフがコールセンター、バックオフィス、対面営業支援、Webマーケティングなどの顧客接点周辺のBPOサービスに従事、通信、放送、金融、公益など国内主要企業向けにサービスを提供しています。東証1部上場（証券コード：4708）。本年10月1日に、りらいあコミュニケーションズ株式会社に商号変更。

お問合せ先

株式会社アイヴィジット <https://www.ivisit.co.jp/>

担当：坂口・原澤 TEL：03-3377-3800（代表）

(別紙) アイヴィジットのサービス概要



住宅 × 見積・診断

- ・ 転居費用の見積作成
- ・ 住宅設備診断/補修
- ・ 満足度調査/新製品案内も実施



店舗 × 診断・補修・棚卸

- ・ 厨房機器などの診断/補修
- ・ 棚卸代行
- ・ 商品陳列状況(棚割り)確認

管理者 × 遠隔作業管理

- ・ 遠隔地にいる作業員と現場の状況を共有
- ・ 作業員のウェアラブルカメラへ作業指示映像(手順など)を投影



導入効果

- ・ アウトソーシングによる人件費/交通費などのコスト削減(生産性向上)
- ・ 遠隔作業管理および暗黙知の形式知化(e ラーニングマニュアル提供)による人材育成効率の向上



オフィス × 診断・補修

- ・ OA 機器の診断/補修
- ・ 製品紹介などの営業支援も展開



フィールド × 調査・映像提供

- ・ メーター読取/インフラ調査
- ・ 住宅診断補助
- ・ 不動産/店舗の内部映像提供